

経済学部 of 総合型選抜

自分の強みを活かしたい！

6月21日（日） 14：00～14：30 於40番教室

試験の日程・場所，願書受付期間など

- 願書受付期間 9月28日（月）～10月5日（月）消印有効
10月6日（火）大学窓口16：00まで
- 1次選考（書類選考，来学の必要はありません）
合格発表 10月23日（金）
- 2次選考（本学豊平キャンパス）11月1日（日）
グループディスカッション，プレゼンテーション，口頭試問
- 合格発表 11月13日（金）

経済学部での募集人員

- 1 部18名, 2 部12名

募集人員はこの通りですが、実際の合格者はこれよりも多少増減する可能性があります。

(参考) 26年度入学者選抜結果

1 部32名 2 部19名

今日の話のポイント！

1. 選抜方法について
2. 経済学部はどんな学生に入学してほしいか？
3. 総合型選抜で入学することのメリット

1. 選抜方法について

1次選考

- 調査書
- 適格性自己診断書
- 事前提出小論文

2次選考

- グループディスカッション
- プレゼンテーション
- 口頭試問

適格性自己診断書

- 経済学部「アドミッション・ポリシー」
- 「大学案内」
- 普段の自分の振り返り

を踏まえた上で、

『自分がいかに本学経済学部生として適格であるか』
(600字程度)

事前提出小論文

- 高校入学以来現在までに重点的に学習・探究した内容
（「総合的な探究の時間」での取り組みでも可）
- 大学入学後に勉強したいテーマ
（合わせて1200 字程度）

グループディスカッション

- テーマは当日発表
- 1グループ 3～5名程度
- 司会進行は受験生が担当
- 試験時間は30分

プレゼンテーション

- 自分の適格性（適格性自己診断）
 - これまでの学習・探究の内容（事前提出小論文）
 - 大学入学後に勉強したいテーマ（事前提出小論文）
 - 試験時間は10分
- （ホワイトボードは利用可．資料の参照・配布は不可）

口頭試問

- グループディスカッションとプレゼンテーションをもとに実施
- 試験時間は10分

2. 経済学部はどんな学生に入学してほしいか？

アドミッション・ポリシー (AP)

→ 入学者の受入方針

教育目標を達成するために、どのような能力・知識を備え、
どのような目標・目的を持った学生を受け入れるかが明記
されている。

経済学部 of 教育目標

建学の精神に基づいて、急速に変化している国際的な経済環境・情報環境の中で経済や社会の現状を的確に認識し、変化に対応できる幅広い知識と能力、柔軟な感性を養う。

入学希望者に求められる能力・知識

- 経済的事象に興味を持ち，主体的に学ぶ意欲を持続できる能力.
- 様々な文献・資料を理解し，また自身の考えを文章で表現するための国語及び外国語能力.
- ディスカッションにおいて相手の発言を理解し，また自身の考えを論理的に伝えるための能力.
- 経済学の様々な理論，知識を習得するための数学あるいは社会科学の知識.

こんな目標・目的を持った人を受け入れたい

- 日本及び世界の現実や矛盾について，経済学を基礎とした社会科学的視点で理解し，望ましい社会のあり方について考えようとする人
- 市町村や北海道など，地域の抱えている諸問題を解明し，地域発展の方向を考えようとする人
- 企業・官公庁その他のほかの組織において，直面する課題を具体的に解決する力を身につけたいと考えている人

3. 総合型選抜で入学することのメリット

- 大学入学までの5ヶ月弱の時間で大学生活の予行練習
- チャンスが回ってきやすい環境に

大学生活の予行練習

- 本をたくさん読む
- 英語をもっと上手になりたい
- プログラムをマスターしたい
- ボランティアに参加する

計画通りにいかない原因を検証し，修正しよう！！

チャンスが回ってきやすい環境に

- グループディスカッションやプレゼンテーションが得意な学生という立ち位置
- 検証の必要性

グループリーダー，プレゼンでの報告担当者などの役割が好きな学生はぜひ！！

そうでない学生もこの環境に飛び込んでみよう！！



個別相談会や本学HPの「受験生サイト」をご利用ください！

- わからないことがあったら，個別相談会をご利用ください！教員がご説明いたします.

個別相談会会場：2号館11番教室

本日　～15時20分，16時30分～17時00分